

第 8 回 本庁舎等整備分科会調整会議 会議要録

1. 開催日時 令和元年度 12 月 23 日（月）13:00～14:45

2. 開催場所 庁舎整備担当課横会議室

3. 議事内容

(1) 各分科会の検討状況について

新庁舎管理手法検討分科会

- ・機械警備について警備会社を交え検討を行い、防犯カメラの位置やセキュリティ対策など、詳細の検討を行っている。
- ・セキュリティ対策について職員証をセキュリティカードとして利用できないか情報政策課と検討を進めている。
- ・広場に設置をお願いした倉庫について、東棟地下 2 階を候補として検討している。
- ・展望ロビーには自動販売機の設置や絵画等の展示を想定し、電源とピクチャーレールを用意し、その他の設備は不要とする。また、議会開催中の運用管理は議会の運営に支障が出ない方針で進めていく。
- ・喫煙所について東棟は屋上に喫煙所を設置し、西棟は 3 期棟南側の検診車駐車場付近を候補として、実施設計に反映させる。なお、2 期工事中の喫煙所として、工事中であるテラスの突き当たりスペースを活用し、東 1 期棟 2 階テラスの一角（区民会館側）及び西 1 期棟 2 階テラスの一角（国士舘大学側）に仮設する。
- ・盲導犬用トイレについては多目的トイレを必要な場合にシート等を敷いて利用する方向で検討を進めている。ただし、盲導犬、介助犬の協会から盲導犬の場合ラブラドルのような大型犬になるため、外で処理をしたほうが良いのではないかと指摘もされた。そのため、現状では多目的トイレ利用案で進めていくが、状況をみて屋外にトイレ用の囲いを設置することも考えたい。

区民交流機能分科会

- ・美術品の展示について、課題となった事項については関係課と調整しながら検討を進めている。第 2 庁舎 1 階にあるブロンズ像等は設計に影響するため、年内に報告できるように進めている。※12月27日に報告済み。

フロア構成・管理検討分科会

- ・係長・係員用の事務椅子については、分科会調整会議及び本庁舎等整備委員会で椅子の仕様（イトーキ フルゴチェア/肘掛けなし）が確定。ユニバーサルレイアウトの趣旨を踏まえ、係長・係員ともに肘なしと決定した。購入時期については、新庁舎移転前であっても破損・汚損及び職員の増員などにより事務椅子を購入する際には、新たな仕様の椅子を購入することと決定した。
- ・時間外窓口受付が西棟から東棟に変わった関係で「西棟 1 階の時間外窓口から入った先のトイレを利用」の項目を削除。

- ・新聞受けの配置についても時間外受付窓口が西棟から東棟に変わった関係で、東棟の新聞受けは時間外出入口横に、西棟の新聞受けは来庁者用駐輪場に配置する形で更新した。

窓口機能検討分科会

- ・窓口業務のあり方について、事務スペースの配置の変更による窓口の集約化の可能性や外部委託の課題を検討したが、中にはかなり検討に時間のかかる課題もあるため、本庁舎等整備のどのタイミングで結論を出すのかを整理していく必要がある。
- ・窓口システムは渋谷区の事例を確認したが、渋谷区の窓口システムをそのまま導入するのは難しい。導入にあたっては、窓口のあり方とセットで検討していく必要がある。
- ・大型モニターの設置について各所管課の必要台数を調査し、設計と設置場所を調整した。部署によっては台数がかなり多いところもあるため、設置にあたっては番号発券機のイメージを共有して台数の整理は必要。
- ・戸籍の時間外受付に関して、時間外受付の配置が西棟から東棟地下1階に移動した。委託はできないということで副区長にも確認した。

防災機能検討分科会

- ・着工前から工事中の災害時の体制及び庁舎等利用について、地震発生時の庁舎の使用可否判断（応急危険度判定）を受け持つ災対都市整備部が玉川高校跡に移転するため、現庁舎の非常用発電機の稼働確認などと併せて対応を検討中であり、工事着工までの早期に結論を得ることとする。
- ・マンホールトイレの設置可否については、住環境条例の届出が12月3日となり、正式回答は1月以降になると確認している。
- ・職員用備蓄物品倉庫については設計変更により、東棟地下1階1か所（100㎡）から、東棟地下1階（約35㎡）及び西棟地下2階（約95㎡）の2か所に分散することになったため、災対総務部と調整の結果、東棟に排便収納袋、西棟に食料・飲料水等を備蓄することとなった。
- ・来庁者駐車場の活用方法について、平成30年度の災対各部ヒアリングで、災対医療衛生部から「西棟地下駐車場300㎡を薬品の集積所として想定し、災害時には部外者が立ち入れないようにセキュリティをかけた」と要望があったため、あらためて災対医療衛生部に確認する。

ローリング計画分科会

- ・工事期間中における各所属の移転スケジュールについて、各所管からの意見を集約のうえ、本庁舎等整備推進委員会（12月20日開催）に提示した。1期工事竣工前までの詳細レイアウト図については個別に所管と調整中。
- ・12月2日に、令和2年度から令和4年度までの移転業務等委託（物品量等現状調査、引越し計画策定、引越し作業）にかかるプロポーザルについて公告した。令和2年1月30日に4者の事業者へのヒアリングを実施し、受託者を選定する予定。
- ・駐車場の確保について、環境政策部が旧玉川高校へ移転することになったため、梅丘分庁舎における駐車場不足問題は解消した。

施設計画分科会

- ・新たに検討した内容はないため、報告はなし。

ICT・システム分科会

- ・電話について資料では「IP 電話用ケーブル敷設」を設計に組み込むとしているが、「レガシー回線用ケーブル敷設」に変更した。
- ・区議会運営用ネットワークについて利用内容や利用者等を 11 月 21 日ヒアリングし、検討内容を整理した。次回、業者も交え打合せを行う。
- ・複合機設置方針は 12 月をめどにまとめているが、間に合うかは未定。

環境分科会

- ・東側・西側の屋上緑化の管理・運営についての検討にあたっては、住民参加によるみどりの保全の実績のある世田谷トラストまちづくりに協力を求めていく。
- ・変更部分ではないが、省エネ・環境負荷低減に関して ZEB Ready の達成が難しいため、ZEB Oriented も視野に入れた検討を進めていく。
- ・電気自動車の配備台数については、現有の i-MIEV5 台に加え、災害時における避難所の電源として、令和 2～3 年度に 8 台の配備を想定している（合計 13 台）。

(2) 調整会議で議論が必要な課題について

①新庁舎利用マニュアルの進捗状況について

- ・引き続き更新をお願いしたい。今後、職員向けの説明会のテキストとしての活用も想定している。

②全体事業費について

- ・本庁舎の建設費等は 446 億円、関連整備費は 54.5 億円となっている。関連事業費は基本設計時の 30 億円から変更となっている。2 月の特別委員会に報告する予定。
- ・関連整備費は予算査定で了解はされているが、ICT、防災システムについては、政策会議にかけるかも含め、別途確認したいという話もあった。
- ・関連整備費は一般財源となるため、財政課からは総額として了解はされているが、年度ごとに査定をすること。そのため、予算が担保されているわけではないことをご理解いただきたい。また、次年度以降、本庁舎等整備に関する予算計上を行う際に、予算項目の頭文字に「(庁)」の文字をつけてほしいとのこと。

③令和 2 年度の検討の進め方について

- ・次年度以降は本庁舎等整備が施工段階に移ることから、関連する所管課において、区民サービスや運営等のソフト面を中心に、各分科会で進捗を情報共有しながら検討を進めることとする。これまで各年度にどれほどの支出があるか検討してもらったが、今後は支出にあたっていつ頃から検討を始め、いつ予算取りをするか整理しておく必要がある。庁舎整備担当課

で各分科会において事前の検討が必要だと思われる項目の一部を一例としてまとめた。早いものだと来年度から検討が必要な項目もある。例示はあくまで庁舎整備担当課が想定しただけのもので、詳細は各分科会で検討、調整していただく。また、各施設の運営管理について、今回は分割管理を想定しているが、業務を集約して一括管理することも想定される。

- 年度内に分科会調整会議の開催を1～2回ほど予定しており、そこで検討状況を共有できればと思う。
- 施工者決定後は上記の調整項目を施工者に伝えていく必要があるため、ある程度の準備は今年度中を見据えたいと考えている。
- 分科会の構成や分科会調整会議で議論したい項目等についても各分科会で検討してもらい、次回の分科会調整会議で確認、それを基に令和2年度以降の検討体制を整理していきたいと考えている。

(3) その他

- 12月20日(金)に整備推進委員会を開催し実施設計概要案(調整中)を報告し、12月27日(金)までに意見を募集している。分科会として実施設計概要に記載してほしい内容があれば同じく12月27日(金)までに教えてほしい。
- 次回の分科会調整会議の日程は別途調整する。

以上